

審 議 結 果

次の審議会等を下記のとおり開催した。

審議会等の名称	令和6年度 第1回益田市廃棄物減量等推進審議会
開催日時	令和7年2月13日（木）午後3時00分～4時30分
開催場所	市民学習センター研修室104
出席者	審議会委員 出席8名 欠席4名 事務局4名
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	無
次 第	1. 福祉環境部長あいさつ 2. 議題1 会長の選任について 議題2 副会長の選任について 議題3 益田市一般廃棄物処理基本計画について 3. その他 報告1 益田市公式LINEアカウントについて 報告2 インクカートリッジ里帰りプロジェクトへの参加について
議題1	会長の選任について ・事務局案を審議のうえ会長を選任。
議題2	副会長の選任について ・事務局案を審議のうえ副会長を選任。
議題3	益田市一般廃棄物処理基本計画について 施策の実施状況について報告 ○質疑応答
委 員	・活動状況等情報発信の観点から、ボランティアごみ袋の配布状況及び、回収実績について公表してほしい。
市	・本日は資料を持ち合わせていたため詳細について回答できないが、実績等数値は把握しており公表を検討する。
委 員	・生ごみの堆肥化について、ミミズコンポストは、住民向けに気づきを与える程度と考えている。大量に排出する事業者には向かない。他の取り組みが必要では。 ・太陽光パネルのリサイクルについて今後重要になりそう。採算の兼ね合いもあるが、新しいビジネスのチャンスになるのでは。市からの補助金等支援も検討してみては。
市	・市としては、家庭用の太陽光パネルについて対応することとなる。 ・太陽光パネルの処理方法など市内事業者へ情報提供していきたい。
委 員	・フードバンク事業について、基本的に保存ができるものだと思うが、コンビニの弁当総菜など消費期限の短いものに対して別の方策が必要では。

市 委 員 市 委 員 市 委 員 市	・まずは社会福祉協議会のフードバンク事業との連携を検討したい。 ・一般廃棄物許可業者向けの意見交換会について何業者が参加してどれくらいの頻度で開催しているのか。 ・ごみ処理施設へ直接搬入するときの金属等の処理不適物への対応について。 ・一般廃棄物収集運搬許可業者は現在 12 社で、意見交換会については今後開催を検討している段階。 ・搬入時に指導等しているが、事前の検査等はしていない。抜き打ち検査等も検討。 ・地球温暖化協議会の支援制度活用について、自治会等へも周知しては。 ・広く活用いただけるよう周知する。詳細は事務局の環境衛生課まで問い合わせを。 ・生活排水の処理について、どこまでが環境衛生課の管轄なのか。 ・埼玉での下水道陥没事故があったが、益田市の下水道はどれくらい長さがあるのか。 ・生活排水の中で、下水道、合併浄化槽以外の排水。合併浄化槽等の普及活動を通じて生活排水の浄化を推進している。 ・本日資料がないため下水道総延長についてはお答えできませんが、計画 P74、P75 関連する公共下水道人口は 2,576 人（令和 4 年度）、事業計画区域は 182ha です。 ・製品プラスチックのリサイクル取り組み状況について ・受け入れ施設改良や、分別の周知等必要となり、引き続き検討する。
その他	報告 1 益田市公式 LINE アカウントについて 報告 2 インクカートリッジ里帰りプロジェクトへの参加について ー 議事終了ー